

第1章 総 則

第1条(約款の適用)

1. 当社はこの約款の定めるところにより、貸渡自動車(以下「レンタカー」という)を借受人(運転者を含む。以下同じ)に貸し渡すものとし、借受人はこれを借受けるものとします。なお、この約款に定めのない事項については、法令又は一般の慣習によるものとします。
2. 当社は、この約款の趣旨、法令及び一般の慣習に反しない範囲で特約に応ずることがあります。特約した場合には、その特約が優先するものとします。

第2章 貸渡契約

第2条(予約)

1. 借受人はレンタカーを借りるに当たって、あらかじめ車種、開始日時、借受場所、借受 期、返還 期、返還場所、運転者その他の借受条件を明示して予約することができるものとし、当社は保有するレンタカーの範囲内で予約に応じるものとします。
2. 前項により予約した借受開始時間を1時間以上経過しても連絡なき場合は、予約は取り消されたものとみなします。
3. 第1項の借受条件を変更する場合には、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないとします。ただし、当社が契約し、当社に代わって予約 費を取り扱う旅行社等において、予約申し込みを行った時は、その申し込みを受け付けた予約 費代行箇所において予約の取り消し、変更ができることとします。

第3条(貸渡契約の締結)

1. 当社は、貸渡できるレンタカーがない場合又は借受人が第9条各号に該当する場合を除き、借受人の申込みにより貸渡契約を締結します。の、当社は、貸渡契約の締結に当たり、借受人に対し運転免許証以外の身元を証明する書類の提示を求め、運転免許証及び提示された書類のうつしをとることがあります。
2. 貸渡契約の申し込みは、前条第1項に定める借受条件を明示して行うものとします。
3. 当社は、貸渡契約を締結した時は、別に定める貸渡料金を申し受けます。

第4条(貸渡契約の成立等)

1. 貸渡契約は、当社が貸渡料金を受領し、借受人にレンタカーを引き渡した時に成立するものとします。
2. 当社は、事故、盗難その他当社の責によらない事由により予約された車種のレンタカーを貸し渡す事ができない場合には、予約と異なる車種のレンタカー(以下「代替レンタカー」という。)を貸し渡すことができるものとします。
3. 前項により貸し渡す代替レンタカーの貸渡料金が予約された車種の貸渡料金より高くなる時は、予約した車種の貸渡料金によるものとし、予約された車種の貸渡料金より低くなる時は、該当代替レンタカーの貸渡料金によるものとします。
4. 借受人は、第2項による代替レンタカーの貸渡の申し入れを拒絶し、予約を取り消すことができるものとします。

第5条(貸渡契約の解除)

1. 当社は、借受人が貸渡 期間中に 各号の1に該当した時は、何らの通知及び催告をすることなく貸渡契約を解除し、直ちにレンタカーの返還を請求することができるものとします。
 1. この約款に違反した時。
 2. 借受人の責に帰する事由により交通事故を起こした時。
 3. 第9条各号に該当することとなった時。
2. 借受人は、レンタカーが借受人に引き渡される前の瑕疵により使用不能となった場合には、第22条第3項による処置を受けた時を除き、貸渡契約を解除することができるものとします。

第6条(不可抗力事由による貸渡契約の中途終了)

1. レンタカーの貸渡 期間において天災その他の不可抗力の事由により、レンタカーが使用不能となった場合には、貸渡契約は終了するものとします。
2. 借受人は、前項に該当することとなった時は、その旨を当社に連絡するものとします。

第7条(中途解除)

1. 借受人は、借受 期中であっても、当社の同意を得て貸渡契約を解除することができるものとします。この場合には、借受人は、第25条の中途解約手数料を支払うものとします。
2. 借受人の責に帰する事由によるレンタカーの事故又は故障の為貸渡 期中に返還したときは、貸渡契約を解除したものとします。
3. 前項によりレンタカーを交換した時は、当社は第4条により受領した貸渡料金を返納しないものとします。

第8条(借受条件の変更)

1. 貸渡契約の成立した後、第3条第2項の借受条件を変更しようとするときは、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないものとします。
2. 当社は、前項による借受条件の変更によって貸渡 費にしよおうが生ずるときは、その変更を承諾しないことがあります。

第9条(貸渡契約の締結の拒絶)

1. 当社は、借受人が 条各号の1に該当する場合には、貸渡契約の締結を拒絶することができるものとします。
 1. 貸し渡したレンタカーの運転に必要な資格の運転免許証を有していないとき。
 2. 酒気を帯びているとき。
 3. 麻薬、覚醒剤、シンナー等による中毒借正等を呈しているとき。
 4. 予約に際して定めた運転者とレンタカー引き渡し時の運転者とが異なるとき。
 5. 過去の貸渡において、貸渡料金の支払いを滞納しているとき。
 6. 過去の貸渡において、第17条各号に掲げる事項に該当する行為があったとき。

7. 過去の貸渡(他のレンタカー事 業の貸渡含む)において、第 30 条にあげる事項に該当する行為があったとき。

第 3 章 貸渡自動車

第 10 条(開始日時等)

1. 当社は、第 3 条第 2 項で明示された開始日時及び借受場所で、第 14 条に定めるレンタカーを貸し渡すものとします。

第 11 条(貸渡方法)

1. 当社は、借受人が当社と共同して道路運送車両法第 47 条の 2 に定める日常点検整備ならびに別に定める点検表に基づく車体外観及び付属品の検査を行い、レンタカーに整備不良がないこと等を確認したうえで当該レンタカーを貸し渡すものとします。
2. 当社は、前項の確認において、レンタカーに整備不良等を発見した場合には、交換等の処置を講ずるものとします。
3. 当社は、レンタカーを引き渡した時は、地方運輸局陸運支局長及び沖縄総合事務局陸運事務所長が定めた内容を記載した所定の自動車貸渡証を借受人に交付するものとします。

第 4 章 貸渡料金

第 12 条(貸渡料金)

1. 当社が受領する第 4 条の貸渡料金は、インターネット等での特別料金を除き、レンタカー貸渡時において沖縄総合事務局陸運事務所長に届け出て実施している料金表によるものとします。
2. 当社が受領する貸渡料金の額は、基 礎料金及び貸渡に付帯する付帯料金の合計額とします。

第 5 章 責任

第 14 条(定 期検査整備)

1. 当社は、道路運送車両法第 48 条の定期点検整備を実施したレンタカーを貸し渡すものとします。

第 15 条(日常点検整備)

1. 借受人は、借受 期中、借り受けたレンタカーに付いて、毎日使用する前に道路運送車両法第 47 条に定める日常点検整備を実施しなければならないものとします。

第 16 条(借受人の管理責任)

1. 借受人は、善良な管理者の注意義務を持ってレンタカーを使用し、保管するものとします。
2. 前項の管理責任は、レンタカーの引き渡しを受けた時に始まり、当社に返還したときに終わるものとします。

第 17 条(禁止行為)

1. 借受人は、レンタカーの借受 期中、 破行為をしてはならないものとします。
 1. 当社の承諾及び道路運送法に基づく許可等を受けることなく、レンタカーを自動車運送事業はこれに類する目的に使用すること。
 2. レンタカーを転貸し、又は他に担保の用に供する等当社の所有 権侵害することとなる一切の行為をすること。
 3. レンタカーの自動車登録番号 標偽造もしくは変造し、又はレンタカーを改造もしくは改装する等、その現状を変更すること。
 4. 当社の承諾を受けることなく、レンタカーを各種テストもしくは競技に使用し、又は他車の牽引もしくは後押しに使用すること。
 5. 法令又は公序良俗に違反してレンタカーを使用すること。
 6. 当社の承諾を受けることなく、レンタカーについて損害保険に加入すること。

第 18 条(自動車貸渡証の携帯義務等)

1. 借受人は、レンタカーの借受 期中、第 11 条第 3 項により公布を受けた自動車貸渡証を携帯しなければならないものとします。
2. 借受人は、自動車貸渡証を紛失したときは、直ちにその旨を当社に通知するものとします。

第 19 条(賠償責任)

1. 借受人は、レンタカーを使用して第三者又は当社に損害を与えた場合には、その損害を賠償する責任を負うものとします。ただし、借受人の責めに帰さない事由による場合を除きます。

第 6 章 自動車事故の処置等

第 20 条(事故処置)

1. 借受人は、レンタカーの借受 期中に、当該レンタカーに係る事故が発生した時は、事故の大小に関わらず法令上の処置をとるとともに、 次定めるところにより処理するものとします。
 1. 直ちに事故の状況を報告すること。
 2. 当該事故に関し、当社及び当社が契約している保険会社が必要とする書類または証拠となるものを遅滞なく提出すること。
 3. 当該事故に関し、第三者と示談又は協定をする時は、あらかじめ当社の承諾を受けること。
 4. レンタカーの修理は、特に理由がある場合を除き、当社又は当社の指定する工場で行うこと。
2. 借受人は、前項によるほか自らの責任において事故の解決に努めるものとします。
3. 当社は、借受人の為当該レンタカーに係る事故の処理について助言を行うとともに、その解決に協力するものとします。

第 21 条(補償)

1. 当社は、レンタカーに付いて締結された損害保険契約及び当社の定める補償制度により、借受人が負担した第 19 条第 2 項の損害賠償責任を 限度内でてん補するものとします。

1. 対人補償 1名限度額 無制限
 2. 対物補償 1事故限度額 3000万円(免責額5万円)
 3. 車両補償 1事故限度額 時価額(免責額5万円)
 4. 人身傷害補償 1名につき3000万円
2. 前項に定める補償限度額を超える損害については、借受人の負担とします。
 3. 当社が第一項の対人補償限度額を超えて借受人の負担すべき損害額を支払ったときは、借受人は、直ちにその超過額を当社に弁済するものとします。

第22条(故障等の処置等)

1. 仮上人は、借受 期間中にレンタカーの異常または故障を発見したときは、直ちに運転を中止し、当社に連絡するとともに、当社の指示に従うものとします。
2. 借受人は、レンタカーの異常又は故障が借受人の故意又は過失による場合には、レンタカーの引き取り及び修理に要する費用を負担するものとします。
3. 借受人は、レンタカーの貸渡前に存した瑕疵により使用不能となった場合には、当社から代替レンタカーの提供又はこれに準ずる処置を受けることができるものとします。
4. 借受人は、前項に定める処置を除き、レンタカーを使用できなかったことにより生ずる損害について当社に請求できないものとします。

第23条(不可抗力事由による免責)

1. 当社は、天災その他の不可抗力の事由により、借受人が借受 期間内にレンタカーを返還することができなくなった場合には、これにより生ずる損害について借受人の責任を問わないものとします。借受人は、この場合、直ちに当社に連絡し、当社の指示に従うものとします。
2. 借受人は、天災のその他の不可抗力の自由により、当社がレンタカーの貸渡又は代替えレンタカーの提供をすることができなくなった場合には、これにより生ずる損害について当社の責任を問わないものとします。当社は、この場合、直ちに借受人に連絡するものとします。

第7章 取り消し、払い戻し等

第24条(予約の取り消し等)

1. 借受人は、第2条の予約をしたにもかかわらず、借受人の都合で予約を取り消した場合又は貸渡契約を締結しなかった場合には、別に定めるところにより違約金を支払うものとします。この違約金の支払いがあったときは、当社は予約申込金を返納するものとします。
2. 当社は、第2条の予約を受けたにもかかわらず、当社の都合で予約を取り消した場合又は貸渡契約を締結しなかった場合には、予約申込金を返納するほか、別に定めるところによる違約金を支払うものとします。
3. 第2条の予約があったにもかかわらず、前2項以外の事由により貸渡契約が締結されなかった場合には、予約は取り消されたものとします。この場合、当社は予約申込金を返納するものとします。
4. 当社及び借受人は、貸渡契約を締結しなかったことについて、前3項に定める倍を除き、相互に何らの請求をしないものとします。

第25条(中途解約手数料)

1. 借受人は、第7条第1項の中途解約をした場合には、解約までの 期に対応する貸渡料金の他、 竣中途解約手数料を支払うものとします。

中途解約手数料=[(貸渡契約 期に対応する基 料金)-(貸し渡しから返還までの 期に対応する基 料金)]×50%

第26条(貸渡料金の払い戻し)

1. 当社は、 竣各号に該当するときは、それぞれ各号に定めるところにより借受人から受領した貸渡料金の全部又は一部を払い戻すものとします。
 1. 第5条第2項により、借受人が貸渡契約を解除したときは、受領した貸渡料金の全額。
 2. 第6条第1項により、貸渡契約が終了したときは、受領した貸渡料金から貸渡から貸渡契約が終了となった 期に対応する貸渡料金を差し引いた残額。

3. 第7条第1項により、借受人が中途解約をしたときは、受領した貸渡料金から、中途解約により返還した 期に対応する貸渡料金を差し引いた残額
2. 前項の払い戻しに当たっては、中途解約手数料その他受領すべきものがあるときは、これと相殺することができるものとします。

第8章 返 還

第27条(レンタカーの確認等)

1. 借受人は、レンタカーを当社に変換するとき、通常の使用による磨耗を除き、引き渡しを受けたときに確認した状態で変換するものとします。
2. 当社は、レンタカーの返還に当たって、借受人の立ち会いの上、レンタカーの状態を確認するものとします。
3. 借受人は、レンタカーの返還に当たって、当社の立ち会いの上、レンタカーないに借受人又は同乗者の遺留品がないことを確認して返還するものとし、当社は、返還後の遺留品について責を負わないものとします。

第28条(レンタカーの返還時 期)

1. 借受人は、レンタカーを借受 期内に返還するものとします。
2. 借受人は、第8条第1項により借受 期を延長したときは、変更後の借受 期に対応する貸渡料金又は変更前の貸渡料金と超過料金のうち、いずれか低い方の金額を支払うものとします。

第29条(レンタカーの返還場所)

1. レンタカーの返還場所は、第3条第2項により明示したへん悍馬粗に返還するものとします。ただし、第8条第1項により返還場所を変更した場合には、変更後の返還場所に返還するものとします。
2. 借受人は、前項ただし書きの場合には、返還場所の変更によって必要となる改装の為の費用を負担するものとします。

- 借受人は、第 8 条第 1 項による当社の承諾を受けることなく、第 3 条第 2 項により明示した返還場所以外の場所にレンタカーを返還したときは、 改定める返還場所変更違約料を支払うものとします。

返還場所変更違約料=返還場所の変更によって必要となる回送の為の費用×200%

第 30 条(レンタカーが乗り逃げされた場合の処置)

- 当社は、借受人が貸渡 期満了の時から 72 時間を経過しても前条第 1 項の返還場所にレンタカーの返還をせず、かつ、当社の返還請求に応じないとき、又は借受人の所在が不明等乗り逃げされたものと認められるときは、刑事告訴を行うなど法的手続きの他、(社)全国レンタカー協会への乗り逃げ被害報告をする等の措置をとるものとします。
- 当社は、前項に該当することとなった場合には、あらゆる方法により、連片一の所在を確認するものとします。
- 第 1 項に該当することとなった場合、借受人は、第 19 条第 2 項の定めにより当社に与えた損害について賠償する責任を負うほか、レンタカーの回収及び借受人の探索に要した費用を負担するものとします。

第 31 条(信用情報の登録と利用の合意)

- 借受人は、前条に該当することとなったときは、客観的な貸渡事実に基づく信用情報が、(社)全国レンタカー協会に7年を超えない 期登録されること、並びにその情報が(社)全国レンタカー協会及び加盟各都道府県レンタカー協会とその会員事 業に利用されることに同意するものとします。

第 9 章 雑 則

第 32 条(消費税)

- 借受人は、この約款に基づく金銭債務に課せられる消費税(地方消費税を含む)を別途当社に対して支払うものとします。

第 33 条(遅延損害金)

1. 借受人は、この約款に基づく金銭債務の履行を怠ったときは、当社に対し年率 14.6%の割合
いによる遅延損害金を支払うものとします。

第 34 条(契約の細則)

1. 当社は、この約款の実施に当たり、別に細則を定めることができるものとします。
2. 当社は、別に細則を定めたときは、当社の営 業に掲示するとともに、当社の発行するパンフ
レット及び料金表にこれを記載するものとします。又これを変更した場合も同様とします。

第 36 条(管轄裁判所)

1. この約款に基づく 租及び債務について紛争が生じたときは、当社の 本所在地を管轄する
裁判所をもって管轄裁判所とします。

附則

この約款は平成 16 年 9 月 1 日から実施します